



SHINWA  
FUKUSHIKAI  
親和福祉会

令和3年度事業報告書



## 法人本部

### (1) 理事会・評議員会・監査

<b>計画</b>	①理事会 6月・12月・3月 ※定例開催 ②評議員会 6月・3月 ※定例開催 ③監事監査 5月
<b>報告</b>	① 理事会開催状況 第1回 令和3年 4月19日 出席理事5名 第2回 令和3年 5月20日 出席理事5名 第3回 令和3年 6月10日 出席理事6名 第4回 令和3年 6月24日 出席理事6名 第5回 令和3年 9月 8日 出席理事6名 第6回 令和3年 12月20日 出席理事6名 第7回 令和4年 3月18日 出席理事6名  ② 評議員会開催状況 第1回 令和3年 4月26日 出席評議員6名 第2回 令和3年 6月24日 出席評議員5名 第3回 令和3年 9月16日 出席評議員7名 第4回 令和3年 12月27日 出席評議員5名 第5回 令和4年 3月25日 出席評議員7名  ③監事監査実施状況 実施日 令和4年 5月30日

### (2) 運営事務局会議

<b>計画</b>	適切かつ効果的な法人運営を行うため、毎月運営事務局会議を開催する。 (構成：事務局/管理者) ①各事業の実施状況の報告・情報共有及び財務状況等の運営事項の協議。 ②各委員会の報告・協議。 ③法人中長期計画について検討を行う<重点項目(1)> ④利用者本位のサービス提供・人材育成・法令遵守・ガバナンス等の観点から、運営事務局会議開催に合わせて必要に応じて、拡大運営事務局会議を開催する。(構成：事務局/管理者/サービス管理責任者及び各事業リーダー)  *現状の課題と利用ニーズと地域の実情に応じた日中活動事業の実施に向け、計画の見直しを図り、事業開始に向けた準備を行う。<重点項目(2)> *安定した人材確保に向けて、人事労務に関する諸規程の見直しや、時代にあった働き方を可能とする雇用形態の検討を行い、雇用管理の充実を図る。
-----------	---

<b>報告</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①計画どおり会議を実施した。</li> <li>②計画どおり実施した。</li> <li>③各事業所単位で、現状と課題、目指すべき姿について整理し、運営事務局会議において、情報の共有と法人としての方向性についての検討を行った。</li> <li>④コロナ禍の状況も踏まえ、拡大運営事務局会議の実施は見送った。</li> </ul>
-----------	--

### (3) 財務管理

<b>計画</b>	<p>法人事務局において、社会福祉法人会計基準および経理規程を遵守し、適正かつ効果的な財務管理を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①会計事務処理の本部事務局一元化。</li> <li>②適正な予算執行等の財務管理。</li> <li>③会計事務所による2ヶ月に1度の巡回指導の実施。</li> </ul>
<b>報告</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①事務局体制の強化に向け、業務分担の見直しを行うとともに、令和4年度正規事務職員の採用を行った。</li> <li>②計画どおり実施した。</li> <li>③計画どおり実施した。</li> </ul>

### (4) 地域連携・地域貢献

<b>計画</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①六条大麦を活用した取り組みへの参加。</li> <li>②関係諸団体への所属・連携。</li> <li>③地域イベントの協働・参加。地域の方を対象とした自主イベントの企画・実施。</li> <li>④ボランティア・職場体験・体験学習・実習生の受け入れを行う。</li> </ul>
<b>報告</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①関係各所と連携し、フードメッセに参加しPRを図った。</li> <li>②計画どおり実施した。</li> <li>③コロナ禍の影響もあってイベント参加や交流の機会は限定された。</li> <li>④感染対策に留意して、実習生、ボランティアの受け入れを行った。</li> </ul>

### (5) 情報公開

<b>計画</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①各事業所による広報誌の発行。</li> <li>②事業運営の透明性を図るため、ホームページに、定款・現況報告・財務諸表・事業所評価等の掲載。</li> </ul>
<b>報告</b>	計画どおり実施した。

### (6) 倫理綱領と行動規範

<b>計画</b>	倫理綱領と行動規範を遵守し、利用者の自立と自己実現を目指し、利用者主体の福祉サービスを提供すると共に豊かな人生を実現できるように支援を行う。
-----------	--

<b>報告</b>	倫理綱領と行動規範について各事業所で周知を図り、利用者支援にあたった。
-----------	-------------------------------------

### (7) 苦情解決

<b>計画</b>	①法人苦情解決規程にのっとり対応を行うとともに、苦情内容・対応を公表する。 ②各事業所に苦情受付担当者及び解決責任者を配置する。 ③第三者委員 2 名 皆藤 充：前評議員 湯上 綾子：前評議員
<b>報告</b>	計画どおり各事業所に苦情受付体制を整備し、苦情の受付、解決にあたった。 ＊受付件数・内容は別表参照 第三者委員会の活動を依頼する事案は無かった

### (8) 防災・危機管理

<b>計画</b>	①防災計画策定・必要な訓練の実施。 ②事故・ヒヤリハット記録の整備、報告に基づく検討、会議の実施。 ③個人情報取扱要項に基づき、個人情報保護の徹底を図る。
<b>報告</b>	①各事業所において計画を立て、防災訓練を実施した。 ②各事業所において記録の整備、周知を図り事故防止に努めた。 ＊事故件数・内容は別表参照 ③計画どおり実施した。

### (9) 健康管理

<b>計画</b>	①健康診断・内科検診・歯科検診を実施し、協力医療機関体制を整備する。 協力医療機関：ほしの医院 ②利用者とその家族が安心して利用できるよう、検温や消毒、換気などの新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、感染予防に努める。＜重点項目(3)＞
<b>報告</b>	①計画どおり実施した。 ②計画どおり、予防対策を実施した。 【発生状況】ラスマイル 12月に1名の陽性者 2日間休業

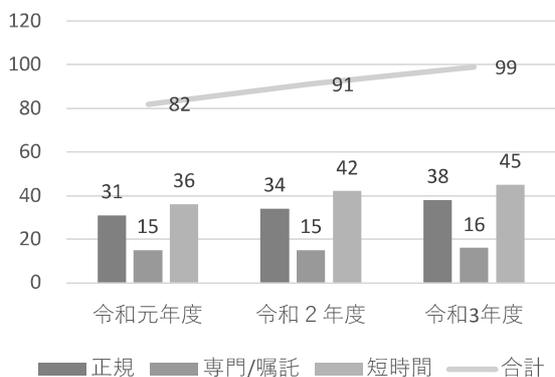
年度別職員雇用状況

事業名	令和元年度				令和2年度				令和3年度				備考
	正規	専門/嘱託	短時間	合計	正規	専門/嘱託	短時間	合計	正規	専門/嘱託	短時間	合計	
本部	1名	1名	1名	3名	1名	1名	1名	3名	1名	1名	1名	3名	
しんえい	9名	3名	7名	19名	9名	3名	9名	21名	10名	3名	10名	23名	
けやき	9名	4名	13名	26名	11名	3名	14名	28名	11名	3名	16名	30名	
ぶどう	3名	1名	7名	11名	3名	1名	7名	11名	3名	1名	7名	11名	
コトイロ	4名	4名	2名	10名	3名	5名	4名	12名	3名	5名	4名	12名	
ラスマイル	4名	1名	5名	10名	5名	1名	6名	12名	5名	1名	5名	11名	
ラスマイルあおば									3名	1名	1名	5名	
アンバス	1名	1名		2名	2名	1名		3名	2名	1名		3名	
クラシック			1名	1名			1名	1名			1名	1名	兼務職員19名
合計	31名	15名	36名	82名	34名	15名	42名	91名	38名	16名	45名	99名	

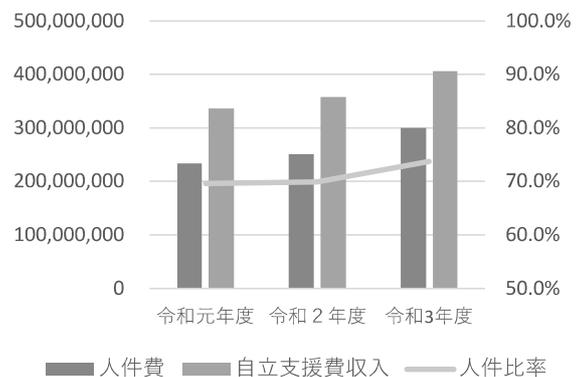
年度別職員人件費推移

事業名	令和元年度			令和2年度			令和3年度		
	人件費	自立支援費収入	対人件比率	人件費	自立支援費収入	対人件比率	人件費	自立支援費収入	対人件比率
本部	8,407,037			9,844,887			9,981,107		
しんえい	63,138,625	101,523,109	62.2%	68,685,933	104,968,995	65.4%	74,461,735	103,784,732	71.7%
けやき	72,696,880	130,769,279	55.6%	80,758,537	129,161,768	62.5%	83,607,092	133,507,806	62.6%
ぶどう	28,805,061	42,140,629	68.4%	28,485,688	39,628,465	71.9%	28,442,075	38,718,376	73.5%
コトイロ	32,315,968	23,171,517	139.5%	29,341,933	31,517,455	93.1%	31,534,819	38,727,327	81.4%
ラスマイル	30,284,981	43,273,856	70.0%	34,344,274	39,113,190	87.8%	29,837,989	38,466,616	77.6%
ラスマイルあおば							20,338,961	25,370,067	80.2%
クラシック	3,815,712	7,647,782	49.9%	4,480,562	7,934,115	56.5%	5,940,174	10,981,147	54.1%
アンバス	11,313,525	10,158,192	111.4%	14,743,532	15,519,403	95.0%	15,245,628	16,687,412	91.4%
合計	233,745,003	336,015,101	69.6%	250,777,789	358,684,364	69.9%	299,389,580	406,243,483	73.7%

年度別職員数推移



年度別人件費等推移



事業所別研修参加件数

所属	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ほっとサポート しんえい		1	3		4	1	1	5	2	2		4	23
けやき福祉園			2		2		22	24	1	1		2	54
ぶどう工房	0												0
コトイロ日和										1			1
ララスマイル			1		3	1	1	3		1			10
ララスマイルあおば					1	2		1					4
アンバス					3		2	3	2	4	2	2	18

事業所別苦情・事故件数

所属	苦情件数	備考	事故件数	備考
ほっとサポート しんえい	3	公共機関利用の市民より苦情(2件)利用者、利用者家族より苦情		
けやき福祉園				
ぶどう工房				
コトイロ日和				
ララスマイル				
クラシック				
アンバス				

※苦情は事業所において受け付けた件数。事故は新潟市へ報告した事案。

## ほっとサポートしんえい

### (1) 作業支援

<b>計画</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・外作業：施設外作業・就農、大麦栽培、農作業等を法人内の事業所と協力して行い、法人内利用者のニーズに応じていくとともに事業所間の連携を図る。＜重点項目②＞</li><li>・利用者のニーズに合った作業を提供できるよう、資源回収や農作業の拡大を図っていくとともに、地域との関わりの中から社会性を学ぶ。</li><li>・法人内事業所と連携して、もち麦を活用した六次化産業を展開していく。</li><li>・パン配達、販売を通して社会参加を図る。</li></ul>
<b>報告</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・<u>グリーンセンターの圃場管理を今年度から正式に始めた結果、収入は増えたが、精麦作業の大口依頼が無くなって不規則な小口だけになってしまい収入が減った。</u></li><li>・資源回収は古紙の買取価格の低迷により収入が上がりにくい構造になってしまった。</li><li>・もち麦を使った六次化産業への展開はコロナ禍の中で新たな販売先の開拓も厳しく計画通りにはいかなかった。</li><li>・新栄町町内会を回る定期的な資源回収、パン販売は計画的に実施でき交流を深めた。</li></ul>

### (2) 生活支援

<b>計画</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者個々のニーズを把握し、ケース会議等で検討し必要な支援を提供する。</li><li>・個々に楽しめる活動を提供し、生活にメリハリが持てるよう支援する。</li></ul>
<b>報告</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・作業室の構造化を図り個別で支援する場面を多くしたり、個別での外出なども取り入れた結果少しずつではあるが情緒安定もできたと感じる。</li></ul>

### (3) 余暇支援 <重点項目①>

<b>計画</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・季節に応じた施設全体行事や、各事業の目的や希望に沿った行事を実施する。</li><li>・年9回土曜日を開所し、外出・カラオケ・創作活動など様々なメニューを提供し余暇支援の充実を図る。</li><li>・年に1回、植物園までのウォーキングを行う。他にも積極的に施設外を歩行し自然を感じることで生活に張りを持たせた支援を行い、合わせて近隣の体育館を利用して活動することで体力の維持向上を図る。</li></ul>
<b>報告</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・<u>コロナ禍の中、集団での外出などは控えたが小グループでの外出や活動は計画的に実施できた。</u></li><li>・加齢の為に全体的に体力の低下が目立ち県立植物園まで往復歩行は取りやめ現地で散策を行うことに変更した。</li><li>・どんちゃん祭りは昨年度に引き続き中止、成人式&amp;新年会も施設の中で家族の出席はなく昼食時に折箱の注文のみと小規模で開催した。</li></ul>

#### (4) 相談支援

計画	<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者及び家族との面談を行い個別支援計画を作成し実施、半年後に評価を行う。</li><li>・日頃から利用者の心配事や要望に常に耳を傾け、聞き取りの上個別面談や家庭訪問を行い、必要に応じて関係機関に繋ぐ。</li></ul>
報告	<ul style="list-style-type: none"><li>・計画的に支援計画を立てて面談を実施したり定期的な評価を実施することができた。</li><li>・家庭内で自己の要求が通らないと破壊行為を繰り返し対応に苦慮した利用者がアパート生活や夜間支援サービスを組み入れたり複数施設の短期入所を使い始めた結果、大分安定してきており家族も安堵している。</li></ul>

#### (5) 送迎支援

計画	<ul style="list-style-type: none"><li>・自力で通所が困難な利用者に自宅までの送迎支援を行う。</li></ul>
報告	<ul style="list-style-type: none"><li>・送迎についてはきめ細かく対応してきたが、車両の関係で要望にすべて応えることができないが次年度以降に職員増員、増車の予定もあるので引き続き検討する。</li></ul>

#### (6) 支援サービスの質の向上

計画	<ol style="list-style-type: none"><li>① 毎月、事業別ケース会議と職員会議を実施する。</li><li>② 必要に応じて関係機関を交えたケア会議を実施し、共通認識を持って支援を行う。</li><li>③ 福祉制度や障害者支援に関わる内容だけでなく、幅広い各種研修に積極的に参加することで知識を深め、地域福祉に貢献できる人材育成に努める。また、定期的に施設内研修を行い職員のスキルアップを図る。</li><li>④ 利用者のニーズに合わせて、B型、生活介護合同で活動する機会を設ける。一人ひとり役割を持つことで自身につなげ、より良い生活が送れるようにする。</li><li>⑤ 利用者のニーズを把握するとともに、家庭の状況や困り感を確認し、新たなサービス実施に向けた取り組みを行う。</li><li>⑥ 虐待防止への取組みとして3ヶ月に1回支援に関するセルフチェックとグループワークを行い、職員個々の振り返りと連携強化を図る。</li><li>⑦ 感染症対策を強化する。そのため、手指消毒薬の用意や手洗い場へのペーパータオル設置は勿論、感染症の流行期には消毒薬の確保、マスク等の在庫確保に努める。</li></ol>
報告	<ol style="list-style-type: none"><li>① <u>ケース会議、職員会議は計画的に実施ができ情報共有を図ることができた。利用者・保護者との面談時には相談支援専門員やグループホームスタッフ等にも同席して頂き、支援について情報を共有するようにした。</u></li><li>② 小規模の対外的な機関とのケア会議などはコロナ禍の中で一部控えたこともあったが概ね参加できた。</li><li>③ 重点的に取り組んでいる強度行動障害の研修会には可能な限り対面で参加した。またオンライン開催のみの場合もできる限り参加したが、大人数での研修は時節柄一部控えた。</li></ol>

- ④ 個別、小グループでの活動は予定通り実施ができた。
- ⑤ 家庭環境に配慮してモニタリングを行ったりして新しいサービス利用に繋げたケースがあった。
- ⑥ 虐待防止への取り組みとしてグループワークを実施、セルチェックも実施していたが一部不適切なケースがあったので引き続き実施をしていく。
- ⑦ 感染予防に努めた結果、施設利用者や職員からの感染はなかったが、家族の感染によるみなし陽性者が出ている。備品類は順調に確保できた。

### (7) 地域社会・関係機関との連携

<b>計画</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 秋葉区障がい施設連絡協議会、新潟市知的障がい施設連絡会に所属し連携する。</li> <li>② 地域交流イベント『どんちゃんまつり』を企画・実施する。</li> <li>③ 町内資源回収やパン配達を通して、新栄町内や地域社会との交流を深める。</li> </ul>
<b>報告</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 秋葉区障がい施設連絡協議会は会議のみでコロナ禍により合同研修会は中止、新潟市知的障がい施設連絡会は会議の開催もなくアンケートのみ実施。</li> <li>② <u>どんちゃん祭りは中止、折角、町内会から誘われた3月に開催の予定だった鷗鳴会主催のカラオケ大会も中止となる。</u></li> <li>③ <u>町内会を回る定期的な資源回収、パン販売は計画的に実施でき交流を深めた。</u></li> </ul>

### (9) 主な修繕、及び固定資産取得状況

品 目	数 量	契約金額	契約業者
リフト付きワゴン	1 台	1,921,742 円	株式会社阿部自動車興業
スノーロータリー	1 台	1,440,000 円	株式会社新潟クボタ
自転車小屋	1 棟	1,370,000 円	株式会社馬場工務所
業務用冷凍冷蔵庫	1 台	576,400 円	北澤電機
作業室エアコン	1 台	422,400 円	北澤電機
手すり付きデジタル式体重計	1 台	183,150 円	株式会社天神屋
受託製品資材搬入口修理	1 式	158,400 円	株式会社馬場工務所

事業別利用状況

就労継続B型

定員

36

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ人数	806	683	818	718	713	746	767	731	736	682	632	770	8,802
開所日数	22	19	22	21	21	21	21	21	21	20	19	22	250
平均利用者数	37	36	37	34	34	36	37	35	35	34	33	35	35
利用率	101.8%	99.9%	103.3%	95.0%	94.3%	98.7%	101.5%	96.7%	97.4%	94.7%	92.4%	97.2%	97.8%

事業別利用状況

生活介護

定員

24

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ人数	394	351	407	385	373	366	384	381	366	346	334	388	4,475
開所日数	22	19	22	21	21	21	21	21	21	20	19	22	250
平均利用者数	18	18	19	18	18	17	18	18	17	17	18	18	18
利用率	74.6%	77.0%	77.1%	76.4%	74.0%	72.6%	76.2%	75.6%	72.6%	72.1%	73.2%	73.5%	74.6%

事業所全体利用状況

定員

60

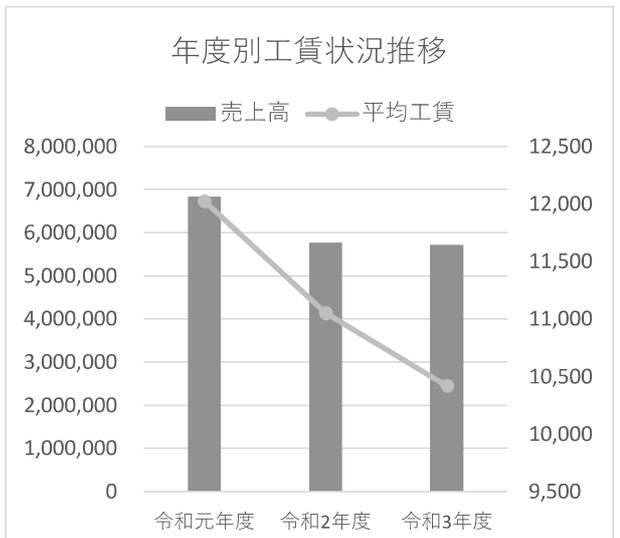
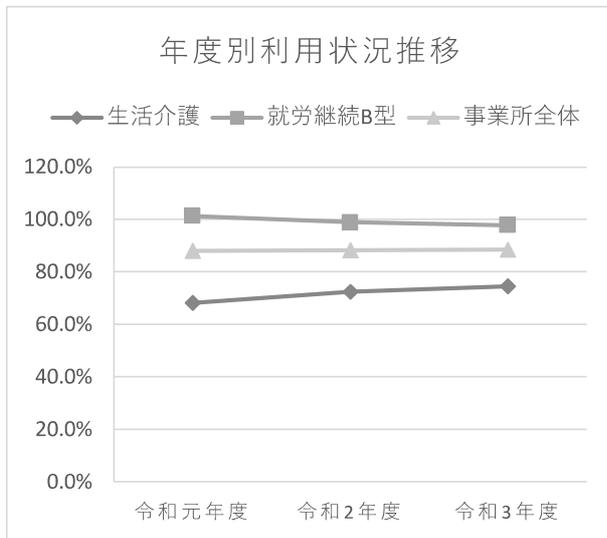
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ人数	1,200	1,034	1,225	1,103	1,086	1,112	1,151	1,112	1,102	1,028	966	1,158	13,277
開所日数	22	19	22	21	21	21	21	21	21	20	19	22	250
平均利用者数	55	54	56	53	52	53	55	53	52	51	51	53	53
利用率	90.9%	90.7%	92.8%	87.5%	86.2%	88.3%	91.3%	88.3%	87.5%	85.7%	84.7%	87.7%	88.5%

年度別利用状況

事業名	令和元年度				令和2年度				令和3年度				前年比 利用者数
	定員	開所日数	延利用者数	利用率	定員	開所日数	延利用者数	利用率	定員	開所日数	延利用者数	利用率	
就労継続支援B型	36	247	9,003	101.2%	36	249	8,864	98.9%	36	250	8,802	97.8%	△ 62
生活介護	24	247	4,050	68.3%	24	249	4,327	72.4%	24	250	4,475	74.6%	148
事業所全体	60	247	13,053	88.1%	60	249	13,191	88.3%	60	250	13,277	88.5%	86

年度別工賃支払状況

事業名	令和元年度				令和2年度				令和3年度				前年比 平均工賃
	支払対象者数	売上高	工賃支払総額	月額平均工賃	支払対象者数	売上高	工賃支払総額	月額平均工賃	支払対象者数	売上高	工賃支払総額	月額平均工賃	
就労継続支援B型	47	6,830,219	5,820,341	12,025	42	5,767,986	5,272,066	11,053	41	5,715,436	4,949,301	10,420	△ 633



## けやき福祉園

### (1) 作業支援

<b>計画</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・園芸ハウスを整備し、農福連携として地元農家から委託されたハーブや野菜の育苗作業を行う。また、食品加工用の野菜をハウスや畑で栽培する。</li></ul> <p>&lt;重点項目①②&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・グリーンセンター圃場・庭園の管理業務を法人事業所と協力して行い、事業所間の連携と工賃向上を図る。 &lt;重点項目③&gt;</li><li>・法人内の事業所および地域の関連機関と連携して、もち麦を活用した6次化産業をすすめる。</li></ul>
<b>報告</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・昨年度より行ってきた園芸ハウスの工事・整備が終了したが、従来の作業である花苗の育成・出荷は行ったものの、食品加工用の野菜については満日小学校活用の計画がなくなったため行わなかった。また、育苗作業については依頼がなかった。</li><li>・グリーンセンターの業務については、<u>ほっとサポートしんえい</u>と協力して計画し、年間を通し連携して作業を行い工賃アップにつなげた。</li><li>・もち麦活用については、栽培や納品の他、コロナ禍で縮小されてはいたが法人内事業所や関連機関とともにイベント等でPR活動を行った。</li></ul>

### (2) 生活支援

<b>計画</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・意思決定支援に基づき、「その人らしさ」を大切にしたい日課の組立てや作業環境の設定を行う。</li><li>・常にチームで検討し一貫した支援を行う。</li></ul>
<b>報告</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者一人ひとりに合った活動環境を提供できるように努めた。また、利用者の意向を確認しながら活動内容を組み立てたり、生活に活かせるような課題作業の提供を行った。</li><li>・日々の反省会で利用者支援についての振り返りを行った。課題が出た場合は職員会議等で検討し支援の統一を図った。</li></ul>

### (3) 余暇支援

<b>計画</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・個別の余暇活動を充実させ、特に外出の機会を増やし社会参加の促進を図る。</li></ul> <p>&lt;重点項目④&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・年間9回 休日に開所し、外出・調理・創作活動等、様々なメニューを提供し余暇支援の充実を図る。</li></ul>
-----------	---

<b>報告</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度同様外出の制限がある中ではあったが、小グループで活動を行った。<u>B型の社会見学ではもち麦活用で連携している白銀カルチャーでの収穫体験と見学を実施した。外食する際は法人内レストランを活用した。</u>生活介護は、1人ないし2~3人のグループで日々散歩やドライブ、公園散策等の外出を行った。</li> <li>・年間9回行なった休日開所では、昨年度同様地元飲食店のテイクアウトによる昼食おやつ等と室内での余暇活動の他、近隣のクリーン作戦や散歩等で外出の機会を増やした。</li> </ul>
-----------	--

#### (4) 相談支援

<b>計画</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・常に利用者と対話することを心がけ、生活全般に関するニーズや不安、困りごとを聞き受ける。その情報を関係機関と共有することで、サービス等利用計画や個別支援計画に反映させていく。</li> <li>・家族の相談についても随時受け、必要に応じて面談・家庭訪問を行う。</li> </ul>
-----------	--

<b>報告</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の相談事にはていねいに聞き取ることを心がけて対応した。</li> <li>・利用者の希望を聞き取り、個別支援計画に反映させるようにした。また、半年に1回、個別支援計画の見直しを行い利用者・保護者に説明を行った。可能な限り相談員も同席してもらい情報の共有を図った。</li> <li>・家族の相談事も随時受け付けた。施設に関わることは事実確認を行い、改善策を報告した。家庭に関わることは相談員に報告し、関係機関と連携して対応した。いずれも「相談受付」記録を作成し、職員間での情報共有を図った。</li> </ul>
-----------	---

#### (5) 送迎支援

<b>計画</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎を希望する秋葉区在住の利用者に対し送迎支援を実施する。 ※江南区、五泉市、阿賀野市についても一部実施する。</li> </ul>
-----------	--

<b>報告</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・秋葉区、五泉市在住の希望者に対し送迎支援を実施。 *阿賀野市、江南区についても一部送迎支援を実施。</li> </ul>
-----------	--

## (6) サービスの質の向上

- 計画**
- ①自主的な活動の機会を提供する。グリーンセンターを活用するなどして、パソコン、アート活動、調理、行事の計画等、日常生活に広がりをもてるような活動を行う。＜重点項目④＞
  - ②毎月個別支援計画検討ケース会議、事業別会議、職員会議を実施することで、課題について検討し情報を共有していく。
  - ③必要に応じて関係機関を交えたケア会議を実施し、共通認識を持って支援を行う。
  - ④福祉制度や障害者支援に関わる内容だけでなく、幅広い各種研修に積極的に参加することで知識を深め、地域福祉に貢献できる人材育成に努める。
  - ⑤虐待防止への取り組みとして、支援に関するセルフチェックとグループワークを実施し、個々の振り返りと連携強化を図る。
  - ⑥事故・ヒヤリハット案件について、会議・反省会等で周知し再発防止に努める。
  - ⑦感染症対策を徹底して行っていく。 ＜重点項目⑤＞

- 報告**
- ①B型は、小グループでの創作（アート）活動、ルールやマナー等について考え話し合う機会を提供するなどしたが、グリーンセンターについてはコロナ感染症のため施設が使用できない期間があり、活用できなかった。  
生活介護は、衣服の着脱等、その人にとって日常生活に活かせるようなことを課題作業として取り入れ個々に提供した。
  - ②毎月、事業別ケース会議と職員会議を実施し、個別支援計画の見直しや支援の振り返りを行った。困難ケースについては継続して支援の検討を行った。
  - ③多種サービスを利用している方や家族支援が必要な方等、必要に応じて関係機関とのケア会議を実施した。
  - ④新任職員スタートアップ研修、農福連携セミナー、行動障害者支援研修等に参加した。また、全職員を対象に「福祉制度について」、「ABAについて」のテーマで施設内研修を行った。（ABAについては講師を招いて実施）
  - ⑤虐待防止への取り組みとして、グループワークを年3回実施した。また、セルフチェックを3か月に1回実施し、日々の支援の振り返りの機会とした。他、メンタルヘルスチェックを毎月実施した。
  - ⑥事故・ヒヤリハット案件があった場合は速やかに報告書を作成し職員に周知した。また、職員会議時にその月の事故・ヒヤリハットについて再確認し、再発防止に努めてきた。
  - ⑦新型コロナウイルス感染症対策として、時間ごとの換気と消毒や職員のアルコール携帯（常時）等、引き続き対応を行った。

## (7) 地域社会・関係機関との連携

<b>計画</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①ほっとサポートしんえいとともにあきはステップファームを受託し実施する。</li> <li>②秋葉山動物飼育業務の一環で、保育園・小学校の児童のエサやり体験を行なう。</li> <li>③Akiba もち麦プロジェクトをとおり、関連機関と連携しながら地域とのつながりを深める。小学校の総合教育等でもち麦の活用とそれに関わっている障がいのある人たちについて学ぶ機会を提供する。</li> <li>④地域のイベント等に積極的に参加する。</li> <li>⑤ボランティアや実習生、施設見学を積極的に受け入れる。</li> </ul>
<b>報告</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①「あきはステップファーム」をほっとサポートしんえいと協力して実施した。敬愛こども園と農作業（麦種まき、さつまいも堀り）交流。</li> <li>②エサやり体験の依頼はなかったが、中学生の職業体験は行った。</li> <li>③プロジェクトに参画し、ガス展やフードメッセに出展した。コトイロ日和、しんえいとともにより小学校（2校）でもち麦活用と障害者施設の関わりについて出張授業を行った。</li> <li>④コロナ禍のため、地域のイベントへの参加はなかった。</li> <li>⑤可能な限り施設見学、実習生の受け入れを行った。特別支援学校生について、学校と相談し次の支援につながるよう配慮して実習受け入れを行った。</li> </ul>

## (8) その他

<b>計画</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園芸ハウスの外側部分の修繕工事とハウス内の整備&lt;重点項目①&gt;</li> </ul>
<b>報告</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園芸ハウスの改修と整備を行った。</li> </ul>

## (9) 主な修繕、及び固定資産取得状況

品 目	数 量	契 約 金 額	契 約 業 者
鉄骨ハウス改修工事	1 式	3,635,500 円	新津さつき農業協同組合
保管庫修繕	1 式	1,664,520 円	(株)馬場工務所
軽ワゴン車	1 台	1,300,000 円	原田自動車 有限会社
除雪機	1 台	594,000 円	(株)新潟クボタ
ガス給湯器	1 台	424,600 円	ホシザキ北信越株式会社
グリーンチップパーシュレッダー	1 台	319,440 円	(株)新潟クボタ
プロジェクター	1 台	209,000 円	コクヨ北陸新潟販売(株)

事業別利用状況 就労継続B型 定員 40

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ人数	993	872	1,066	983	930	928	1,013	966	934	877	854	1,012	11,428
開所日数	22	19	22	21	21	21	22	21	20	20	19	22	250
平均利用者数	45	46	48	47	44	44	46	46	47	44	45	46	46
利用率	112.8%	114.7%	121.1%	117.0%	110.7%	110.5%	115.1%	115.0%	116.8%	109.6%	112.4%	115.0%	114.3%

事業別利用状況 生活介護 定員 15

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ人数	351	306	358	335	334	329	354	338	319	314	305	352	3,995
開所日数	22	19	22	21	21	21	22	21	20	20	19	22	250
平均利用者数	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16
利用率	106.4%	107.4%	108.5%	106.3%	106.0%	104.4%	107.3%	107.3%	106.3%	104.7%	107.0%	106.7%	106.5%

事業所全体利用状況 定員 55

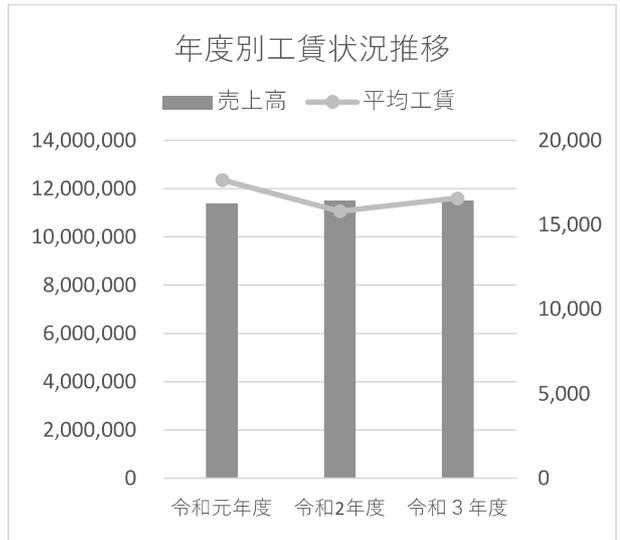
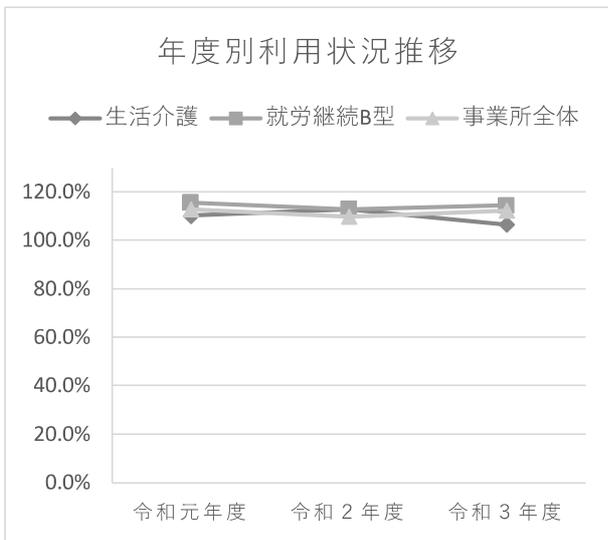
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ人数	1,344	1,178	1,424	1,318	1,264	1,257	1,367	1,304	1,253	1,191	1,159	1,364	15,423
開所日数	22	19	22	21	21	21	22	21	20	20	19	22	250
平均利用者数	61	62	65	63	60	60	62	62	63	60	61	62	62
利用率	111.1%	112.7%	117.7%	114.1%	109.4%	108.8%	113.0%	112.9%	113.9%	108.3%	110.9%	112.7%	112.2%

年度別利用状況

事業名	令和元年度				令和2年度				令和3年度				前年比 利用者数
	定員	開所日数	延利用者数	利用率	定員	開所日数	延利用者数	利用率	定員	開所日数	延利用者数	利用率	
就労継続支援B型	40	244	11,005	115.6%	40	249	11,006	112.8%	40	250	11,428	114.3%	422
生活介護	13	244	3,577	110.1%	15	249	4,016	112.8%	15	250	3,995	106.5%	△21
事業所全体	53	244	14,582	112.8%	55	249	15,022	109.7%	55	250	15,423	112.2%	401

年度別工賃支払状況

事業名	令和元年度				令和2年度				令和3年度				前年比 平均工賃
	支払対象者数	売上高	工賃支払総額	月額平均工賃	支払対象者数	売上高	工賃支払総額	月額平均工賃	支払対象者数	売上高	工賃支払総額	月額平均工賃	
就労継続支援B型	57	11,400,604	10,617,490	17,666	49	11,505,852	9,054,161	15,801	50	11,505,852	9,884,483	16,585	784



## ぶどう工房

### (1) 作業支援

<b>計画</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・自主事業（パン製造販売）は、利用者の個々の特性を理解し、それぞれに合った無理のない作業設定を行うことで、その技能を高める。また、地域に愛される商品づくりをし、地域貢献、社会参加につなげる。</li><li>・受託事業（紙加工・米菓の詰め替え）は、年間を通して安定した作業量を確保し利用者に提供する。〈重点項目①〉</li><li>・施設外就労（企業・喫茶店営業）は、個別支援計画に基づき企業内で作業を実施する。職場により近い環境で仕事に対する姿勢やコミュニケーションの取り方などを学ぶことを目的とする。</li><li>・法人内の事業所と連携して、六条大麦を活用した6次産業を展開していく。</li></ul>
<b>報告</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・自主事業においては、例年通りの活動及び、収益を上げることができた。<u>年度後半はコロナ影響により、保育園等、パン注文のキャンセルが相次ぐ。</u></li><li>・施設外就労は、「紙加工企業」に出向き作業に携わる。「喫茶店業務」は、コロナ感染防止のため、休止している。</li><li>・「もち麦」を利用した製品づくり（試作）に着手する。</li></ul>

### (2) 生活支援

<b>計画</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・QOLを高めるため各自治体の制度やサービスの利用を促し、安定して充実した生活が送れるよう支援する。〈重点項目①〉</li><li>・利用者同士の交流を深めるための自主活動と地域の活動やイベント等に参加し、地域交流が持てるよう支援する。</li></ul>
<b>報告</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・定期面談（年2回）を実施し、<u>個別支援計画を作成し、本人の希望や目標に沿った支援を行う。</u></li><li>・安心・安全に充実した生活が送れるよう相談及び助言を行った。</li></ul>

### (3) 健康管理

<b>計画</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・安定した豊かな地域生活を送れるよう定期的な通院、服薬指導など、家族や医療機関、福祉などの関係機関との連携を行い支援する。</li><li>・主治医の指導のもと、定期的に通院し服薬の指導を受け病状の安定に努める。</li><li>・食品衛生法に基づき、年1回検便を実施する。</li></ul>
<b>報告</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・計画通り実施した。</li><li>・健康診断を実施する。</li><li>・新型コロナウイルス感染症対策を行う。</li></ul>

#### (4) 相談支援

**計画**

- ・年2回の定期面談を行い、利用の目的や今後について共に考える機会を作り個別支援計画を作成する。
- ・個別相談を随時行い、利用者や家族からの日々の悩みや気持ちに寄り添いながら協力医や担当保健師など関係機関の連携を取り、相談に応じる。

**報告**

- ・疾病の再発を防ぎ、安心・安全に生活を送れるよう支援した。
- ・定期面談では、利用者の課題や意向を確認し、必要な支援及び助言を行った。

#### (5) 送迎支援

**計画**

- ・自分で通所困難な利用者に対して送迎支援を実施する。
- ・定期的なスタッフミーティングを開催し、送迎支援に関わるスタッフとの連絡及び連携を常に図り、サービスの向上に努める。

**報告**

- ・計画通り実施した。
- ・月2回、送迎支援会議を開催し、利用者の日々の状態を把握し、必要に応じて支援を行った。

#### (6) 支援サービスの質の向上

**計画**

- ① 精神障害にともなう「生活のしづらさ」について、日ごろから医療機関、行政機関との連携を保ちながら、利用者の生活の安定のために支援する。〈重点項目②〉
- ② 利用者に公平なサービスを提供できるよう、職員のミーティング（随時）・ケース会議（月2回）等を行い、利用者の体調や生活状況を把握し、情報を共有するよう努める。
- ③ 職員の資質や専門性を高めるために、各種研修への参加を促進し、スキルアップをめざす。内部研修や勉強会を行い、知識の習得に努める。

**報告**

- ・各種会議を開催し、話し合いの場を設け協議を行うことで、課題の解決に結びつけることができた。
- ・研修への参加はすることができなかった。

#### (7) 地域社会・関係機関との連携

**計画**

- ① 地域の関係機関との関わりを持ち、地域に開かれた施設運営に努める。
- ② 地域で開催されるイベント等に積極的に参加し、利用者に社会参加・地域交流の場を提供するとともに地域に施設の情報の発信をする。

**報告**

- ・イベントへの参加は1件にとどまったが、地域との交流を図ることができた。
- ・地域においてパン販売を通しての関わりを持つことができた。

(8) 主な修繕、及び固定資産取得状況

品 目	数 量	契約金額	契約業者
なし			

利用状況

就労継続B型

定員

20

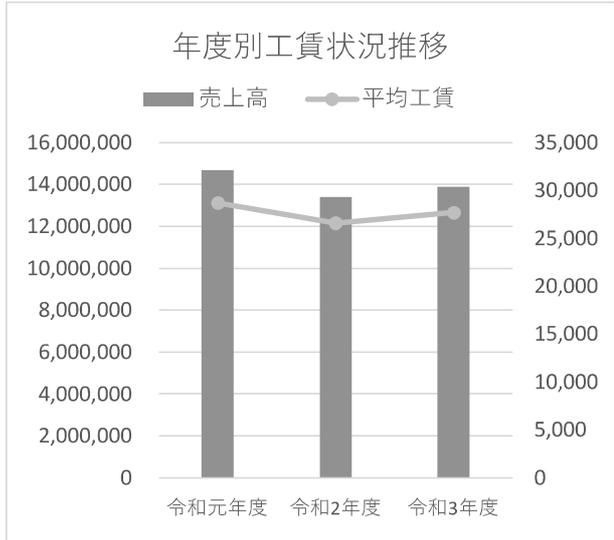
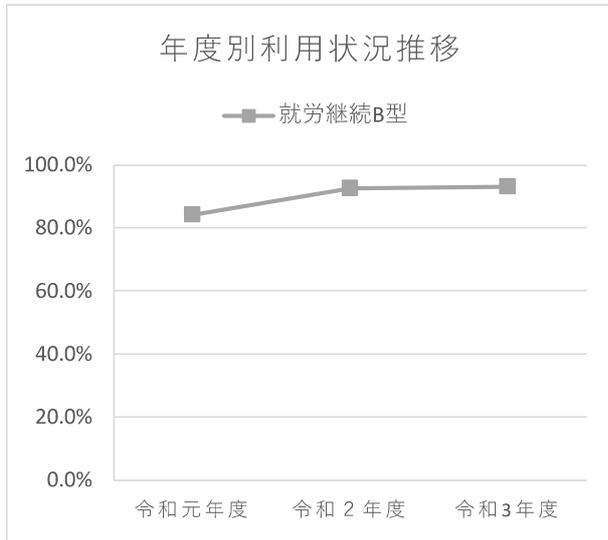
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ人数	379	317	389	348	346	363	420	384	394	368	357	424	4,489
開所日数	21	18	22	20	20	20	21	20	20	19	18	22	241
平均利用者数	18	18	18	17	17	18	20	19	20	19	20	19	19
利用率	90.2%	88.1%	88.4%	87.0%	86.5%	90.8%	100.0%	96.0%	98.5%	96.8%	99.2%	96.4%	93.1%

年度別利用状況

事業名	令和元年度				令和2年度				令和3年度				前年比利用者数
	定員	開所日数	延利用者数	利用率	定員	開所日数	延利用者数	利用率	定員	開所日数	延利用者数	利用率	
就労継続支援B型	20	269	4,533	84.3%	20	241	4,458	92.5%	20	241	4,489	93.1%	31

年度別工賃支払状況

事業名	令和元年度				令和2年度				令和3年度				前年比平均工賃
	支払対象者数	売上高	工賃支払総額	月額平均工賃	支払対象者数	売上高	工賃支払総額	月額平均工賃	支払対象者数	売上高	工賃支払総額	月額平均工賃	
就労継続支援B型	24	14,682,205	8,183,514	28,714	23	13,392,551	6,179,818	26,615	25	13,880,940	7,668,902	27,686	1,071



## コトイロ日和

### (1) 作業支援

- 計画**
- ・利用者個々の障害特性に配慮し、利用者本人の能力と働く意欲を尊重し、一人一人の能力にあった作業を提供する。また、就労の意識や達成感が高まるよう支援する。〈重点項目①〉
  - ・HACCP の考え方を取り入れた衛生管理の導入、業種（店舗・給食・菓子製造・麦）ごとに必要な衛生管理・記録表を作成する。〈重点項目②〉

- 報告**
- ・計画とおり実施した。
  - ・定期的な面談を実施し、利用者のニーズに沿った支援を行った。
  - ・マニュアルを整備し、HACCP に沿った記録表を作成した。
  - ・自主事業では、前年度比 90% の収入、喫茶事業では前年度比 107% の収入であった。

### (2) 生活支援〈重点項目①〉

- 計画**
- ・安定した就労の土台となる規則正しい生活をおくるための助言と課題解決に向けた取り組みについて、関係機関や家族と連携を密に取り、利用者支援サービスの向上に努める。

- 報告**
- ・計画通り実施した。
  - ・利用者が規則正しい生活を送れるための助言や課題解決を関係機関やご家族と連携して行った。
  - ・安定した就労を支えるために利用者一人一人に応じた支援を職員間で共有し、支援場面で活かすように努めた。

### (3) 余暇支援〈重点項目③〉

- 計画**
- ・余暇活動（食事、買い物、社会資源の活用）を通して地域との交流を図ると共に、豊かな人間関係を育まれるよう支援する。また、余暇の充実を図ることで、仕事への活力や意欲につなげられるよう支援する。

- 報告**
- ・新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、グループに別れてテイクアウト商品の買い物をした。事業所内での食事会とお楽しみ会を実施した。

### (4) 相談支援

- 計画**
- ・定期的にかつ必要に応じて随時、本人からの聞き取り等を行うことで生活状況等を把握し、就労面・生活面の不安や課題を軽減するように努める。
  - ・相談支援専門員等の関係機関と定期的に情報共有を図ることで、迅速な課題解決を図る。

- 報告**
- ・計画通り実施した
  - ・定期的にかつ必要に応じて随時、本人から聞き取り等を行うと共に、定期的に関係機関と情報共有を図ることで、迅速な課題解決を図った。

## (5) 送迎支援

- 計画**
- ・新津駅～事業所間の送迎支援を行う。
  - ・新津駅以外の送迎は法人内で連携して行う。必要に応じて検討していく。

- 報告**
- ・計画通り実施した。
  - ・1日平均8名の送迎を行った。  
また、新津駅以外は法人内で連携した。

## (6) 支援サービスの質の向上

- 計画**
- ①各関係機関との連携を密にし、安定した就労ができるよう支援する。
  - ②定期的な職員会議等の実施、また必要に応じて関係機関とのケア会議等を実施する。

- 報告**
- ・利用者、保護者との面談時には相談支援専門員等にも同席して頂き、支援について情報を共有するようにした。
  - ・定期的に職員会議を実施し、必要に応じて関係機関との連携を図った。

## (7) 地域社会・関係機関との連携

- 計画**
- 地域と連携協力によるネットワークを強化し、地域のイベントや販売活動等に積極的に参加し、地域に根付いた事業所づくりに努める。

- 報告**
- ・コロナの影響により地域のイベントが少なかったが、山の手ふれあいまつりと農福マルシェに出店した。

## (9) 主な修繕、及び固定資産取得状況

品目	数量	契約金額	契約業者
ｺｰﾋｰﾏｼﾝ修繕(店舗)	一 式	198,000 円	株式会社 フジマック
給湯器取替工事(店舗)	一 式	156,200 円	株式会社 越配
食洗器修繕(店舗)	一 式	82,060 円	株式会社 越配

利用状況

就労継続B型

定員

20

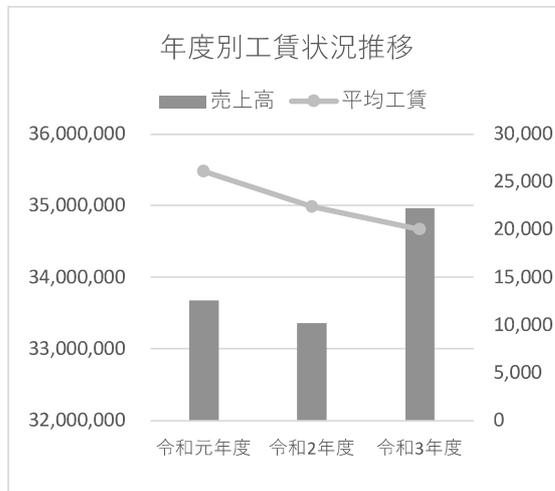
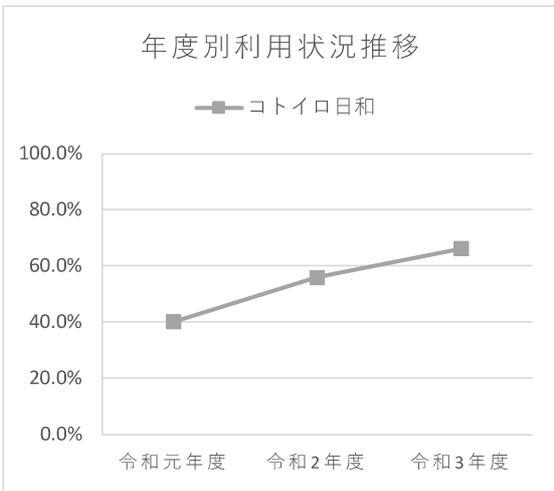
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ人数	393	343	421	397	376	371	402	387	404	364	347	425	4,630
開所日数	30	27	30	31	29	26	31	30	28	28	28	31	349
平均利用者数	13	13	14	13	13	14	13	13	14	13	12	14	13
利用率	65.5%	63.5%	70.2%	64.0%	64.8%	71.3%	64.8%	64.5%	72.1%	65.0%	62.0%	68.5%	66.3%

年度別利用状況

事業名	令和元年度				令和2年度				令和3年度				前年比 利用者数
	定員	開所日数	延利用者数	利用率	定員	開所日数	延利用者数	利用率	定員	開所日数	延利用者数	利用率	
就労継続支援B型	20	352	2,834	40.3%	20	343	3,835	55.9%	20	349	4,630	66.3%	795

年度別工賃支払状況

事業名	令和元年度				令和2年度				令和3年度				前年比 平均工賃
	支払対象者数	売上高	工賃支払総額	月額平均工賃	支払対象者数	売上高	工賃支払総額	月額平均工賃	支払対象者数	売上高	工賃支払総額	月額平均工賃	
就労継続支援B型	14	33,669,963	3,833,850	26,081	17	33,355,666	4,652,630	22,368	23	34,964,539	5,045,269	20,021	△ 2,347



## ララスマイル

### (1) 発達支援

<b>計画</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・発達課題、障害特性に応じた支援、個別/グループプログラムを実施する</li><li>・ソーシャルスキルトレーニングの実施</li></ul>
<b>報告</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・個別支援計画に沿って計画どおり実施した。</li><li>・小グループ単位及び個別での SST の機会の提供を行った。</li></ul>

### (2) 余暇支援

<b>計画</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・興味のもてる、楽しめる活動を提供する (一人遊び、グループ遊び、創作活動、季節行事活動、外出活動)</li></ul>
<b>報告</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・個別の日課の中で、様々な活動の機会を提供してきたが、コロナ禍により外出及び大人数での行事は減少した。</li></ul>

### (3) 日常生活支援

<b>計画</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・基本的動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練を実施する (排せつ、食事、着脱、言語、集団生活)</li></ul>
<b>報告</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・個別の特性、発達段階に応じて、課題となる生活動作、技能の取得に向け、個別対応での活動機会を提供した。</li></ul>

### (4) 学習支援

<b>計画</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・学校、家庭と連携し、宿題の見守り、学習への取り組みを支援する</li></ul>
<b>報告</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・計画どおり実施した。</li></ul>

### (5) 送迎支援

<b>計画</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・学校へのお迎えの実施と将来の自立に向けた取り組みや家族の状況等に応じて、希望する子どもに対して、利用終了後の自宅までの送迎支援を行う。</li><li>・ララスマイル事業所間での送迎車の共有や送迎ルートの見直しによって効果的な送迎支援を行うとともに、送迎可能範囲の拡大を図る。＜重点項目①＞</li></ul>
<b>報告</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・家庭の状況等に変化がないかを確認し、必要に応じて希望される方に自宅までの送迎を実施した。</li><li>・限られた車両と人員の中で、事業所間で調整し、効率的に送迎支援を実施した。旧新津地域の学校はすべて送迎対応を行った。</li></ul>

## (6) 延長支援

**計画** ・休業日においては 8 時 00 分から 9 時 00 分、17 時 30 分から 19 時 00 分までの延長支援を実施する

**報告** ・計画どおり実施した。

## (7) 相談支援・家族支援

**計画** ・定期的な個別面談を実施するとともに必要に応じて家庭訪問を実施する。  
・新型コロナウイルスの状況を踏まえつつ、保護者間の情報共有や悩み相談等を気軽に行える機会を検討、実施する。

**報告** ・定期的な個別面談の機会を設けるとともに、個別の状況によって、集中的な相談支援、支援会議を行った。  
・コロナ関連で学級閉鎖や濃厚接触者に特定されたことによる利用の中止時や、事業所を休業する際には、家庭への連絡を行い、本人と家族の状況把握を行い、相談体制を整え対応にあたった。

## (8) 支援サービスの質の向上

**計画** ・ラスマイル 2 事業所合同のケース会議及び研修会を実施する。＜重点項目①＞  
・各種研修会参加等を通して、専門事業所としての支援力の向上を図る。  
・毎月、ケース会議と職員会議を実施する。

**報告** ・支援に関する課題に対して、事業所間で統一した内容の研修を実施した。  
・外部研修の機会は減ったがオンラインでの研修参加を行った。  
・計画どおり実施した。

## (9) 地域社会・関係機関との連携

**計画** ・地域自立支援協議会と連携して、教育機関との協働（連携）に向けて、秋葉区において実現可能な方法（ルール化）についての提案と検討する場の機会の実現に向けた取り組みを行う。＜重点項目②＞  
・新潟市放課後等デイサービス事業所ネットワークの運営、所属。  
・余暇支援において、地域資源を積極的に活用する。  
・ボランティア、学生の体験学習の受け入れを行う。

<b>報告</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・秋葉区つながる支援セミナーの実施に向けたワーキンググループに参画し、教職員に対して、福祉の理解と連携に向けた意見交換を行うセミナーを実施した。</li> <li>・放デイネットの運営に参加し、事業所間の交流や関係機関の連携、支援の質向上に向けた取り組みを行った。</li> <li>・コロナ禍の影響で地域資源の活用やボランティアなど外部の方の受け入れが難しい状況にあった。</li> </ul>
-----------	---

(10) 主な修繕、及び固定資産取得状況

品 目	数 量	契約金額	契約業者
ロータリー除雪機	一台	561,000 円	(株)新潟クボタ
屋外フェンス工事 (助成事業)	一式	299,860 円	(有)勝樹園
庭園灯修繕	一式	115,500 円	(株)電通社

## クラシック

### (1) 支援内容

計画	・入浴、排せつ、食事の介護/健康管理/食事の提供/相談及び助言
報告	・ご家族、本人より利用ニーズや状況の聞き取りを行うとともに、所属先との情報共有を図り、計画どおり、必要な支援の提供を行った。

### (2) 支援サービスの質の向上

計画	・職員体制の拡充を図るとともに、グループホーム運営を視野に、夜間帯専属職員確保を検討していく。＜重点項目①＞ ・所属事業所と連携し、グループホームを希望される方の相談と実現に向けた検討を行っていく。＜重点項目②＞ ・各種会議、ケース検討の実施及び研修会への参加。
報告	・夜勤職員の兼務人数を増加し、支援にあたった。利用される方の状況や利用頻度の問題から、夜間帯専属職員の配置には至らなかった。引き続き検討を行っていく。 ・グループホームの紹介や体験利用につながるよう所属事業所と連携した支援を行い、3名の方がグループホーム利用につながった。 ・計画どおり実施した。

### (3) 地域社会・関係機関との連携

計画	・安心して暮らすことができる地域社会との関係づくり。 ・行政及び関係機関との連携・協働を図る。 ・地域生活支援拠点等事業における緊急時の受け入れ、対応が行えるか検討していく。
報告	・行政や関係機関に対して、事業の実施状況、受け入れ体制、支援状況等についての情報を提供し、事業理解を図った。 ・地域に必要な資源について検討を行った。地域としての支援体制づくりに向けて引き続き検討を行っていく。

### (4) 主な修繕、及び固定資産取得状況

品目	数量	契約金額	契約業者
なし			

## ラスマイル

利用状況 放課後等デイサービス 定員 20

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ人数	513	466	528	441	486	483	517	494	387	431	410	493	5,649
開所日数	25	22	25	24	23	24	25	23	22	23	22	25	283
平均利用者数	21	21	21	18	21	20	21	21	18	19	19	20	20
利用率	102.6%	105.9%	105.6%	91.9%	105.7%	100.6%	103.4%	107.4%	88.0%	93.7%	93.2%	98.6%	99.8%

### 年度別利用状況

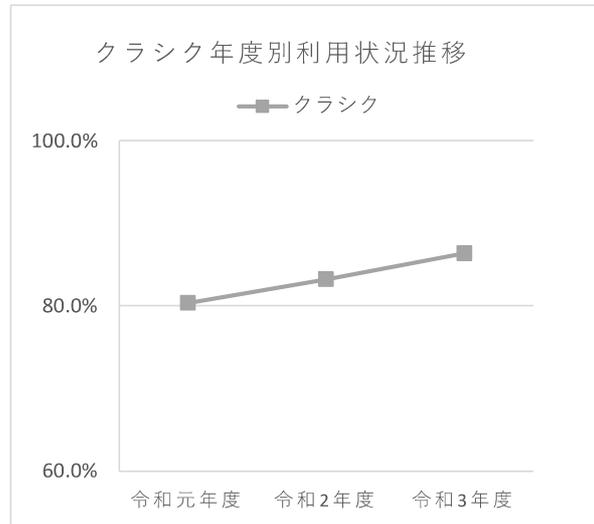
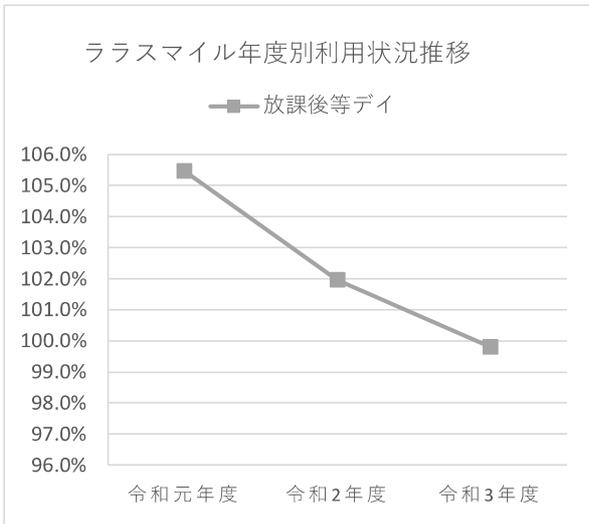
事業名	令和元年度				令和2年度				令和3年度				前年比 利用者数
	定員	開所日数	延利用者数	利用率	定員	開所日数	延利用者数	利用率	定員	開所日数	延利用者数	利用率	
就労継続支援B型	20	283	5,969	105.5%	20	285	5,812	102.0%	20	283	5,649	99.8%	△ 163

## クラシック

利用状況 短期入所 定員 5

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ人数	57	54	55	55	49	59	67	66	53	56	59	57	687
開所日数	13	13	12	13	12	13	15	15	13	13	13	14	159
平均利用者数	4	4	5	4	4	5	4	4	4	4	5	4	4
利用率	87.7%	83.1%	91.7%	84.6%	81.7%	90.8%	89.3%	88.0%	81.5%	86.2%	90.8%	81.4%	86.4%

事業名	令和元年度				令和2年度				令和3年度				前年比 利用者数
	定員	開所日数	延利用者数	利用率	定員	開所日数	延利用者数	利用率	定員	開所日数	延利用者数	利用率	
短期入所	5	116	466	80.3%	5	125	520	83.2%	5	159	687	86.4%	167



## ララスマイルあおば

### (1) 発達支援

計画	<ul style="list-style-type: none"><li>・発達課題、年齢、障害特性に応じた個別/小グループでの活動プログラムの提供</li><li>・ソーシャルスキルトレーニングの実施</li></ul>
報告	<ul style="list-style-type: none"><li>・利用ニーズや個別の発達課題、特性に応じた個別支援計画を作成し、個別、グループでの活動機会を組み合わせ、支援を実施した。</li><li>・小グループ単位及び個別での SST の機会の提供を行った。</li></ul>

### (2) 余暇支援

計画	<ul style="list-style-type: none"><li>・興味のもてる、楽しめる活動の提供 (個別活動、創作活動、季節行事活動、外出活動)</li></ul>
報告	<ul style="list-style-type: none"><li>・個別の日課の中で、様々な活動の機会を提供するとともに、季節に応じた行事の機会を提供した。(コロナ禍により外出及び大人数での行事は減少した)</li></ul>

### (3) 日常生活支援

計画	<ul style="list-style-type: none"><li>・基本的動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練の実施</li></ul>
報告	<ul style="list-style-type: none"><li>・個別の特性、発達段階に応じて、課題となる生活動作、技能の取得に向け、個別対応での活動機会を提供した。</li></ul>

### (4) 学習支援

計画	<ul style="list-style-type: none"><li>・学校や家庭と連携し、学習への取り組み方についての支援を実施</li></ul>
報告	<ul style="list-style-type: none"><li>・計画どおり実施した。</li></ul>

### (5) 送迎支援

計画	<ul style="list-style-type: none"><li>・学校へのお迎えの実施と将来の自立に向けた取り組みや家族の状況等に応じて、希望する子どもに対して、利用終了後の自宅までの送迎支援を行う。</li><li>・ララスマイル事業所間での送迎車の共有や送迎ルートの見直しによって効果的な送迎支援を行うとともに、送迎可能範囲の拡大を図る。＜重点項目①＞</li></ul>
報告	<ul style="list-style-type: none"><li>・家族の希望により、利用終了後に自宅までの送迎支援を行った。</li><li>・送迎ルートを検討しながらララスマイルと連携し、効果的な送迎支援の実施に努めた。旧新津地域の学校はすべて送迎対応を行った。</li></ul>

## (6) 延長支援

**計画** ・休業日においては 8 時 00 分から 9 時 00 分、17 時 30 分から 18 時 00 分までの延長支援を実施する

**報告** ・計画どおり実施した。

## (7) 相談支援・家族支援

**計画** ・定期的な個別面談を実施するとともに必要に応じて家庭訪問を実施する  
・新型コロナウイルスの状況を踏まえつつ、保護者間の情報共有や悩み相談等を気軽に行える機会を検討、実施する。

**報告** ・定期的な個別面談の機会を設けるとともに、個別の状況によって、集中的な相談支援、家庭訪問、支援会議等を行った。  
・コロナ関連で学級閉鎖や濃厚接触者に特定されたことによる利用の中止時や、事業所を休業する際には、家庭への連絡を行い、本人と家族の状況把握を行い、相談体制を整え対応にあたった。

## (8) 支援サービスの質の向上

**計画** ・ラスマイル 2 事業所合同のケース会議及び研修会を実施する。〈重点項目①〉  
・各種研修会参加等を通して、専門事業所としての支援力の向上を図る。  
・毎月、ケース会議と職員会議を実施する。

**報告** ・支援に関する課題に対して、事業所間で統一した内容の研修を実施した。  
・外部研修の機会は減ったがオンラインでの研修参加を行った。  
・計画どおり実施した。

## (9) 地域社会・関係機関との連携

**計画** ・新潟市放課後等デイサービス事業所ネットワークの運営、所属。  
・余暇支援において、地域資源を積極的に活用する。  
・ボランティア、学生の体験学習の受け入れを行う。

**報告** ・放デイネットの運営に参加し、事業所間の交流や関係機関の連携、支援の質向上に向けた取り組みを行った。  
・計画通り実施した。  
・コロナ禍の影響で地域資源の活用やボランティアなど外部の方の受け入れが難しい状況にあった。

#### (10) 事業実施場所変更に伴う、ご利用者への配慮

計画	・実施場所の変更及び一時的な仮事業所で事業実施に伴い、利用時間や帰りの送迎など、子どもとその家族の不安や負担がかからないよう、配慮した業務運営を行う。<重点項目②>
報告	・仮事業所での事業開始だったが、新たな実施場所に移動した際に利用時間や送迎等の変更での混乱がないよう、予定していた利用時間で事業を行った。 ・家族の希望により、利用終了後に自宅までの送迎支援を実施した。

#### (11) 事業所整備

計画	・子どもとその家族が安心かつ安全に必要な支援を受けられるよう、速やかに新たな実施場所を確保し、法令を遵守した施設整備を行うとともに、発達年齢や障害特性にあった環境配慮及び備品整備を行う<重点項目②>
報告	・秋葉区あおば通1丁目6番11号の建物を購入し、6月より建物改築工事開始。7月1日に工事完了し、7月12日より事業を開始した。

#### (12) 主な修繕、及び固定資産取得状況

品目	数量	契約金額	契約業者
建物購入	一式	16,758,100円	由野和則・沼垂不動産仲介他
建物改修工事	一式	5,600,000円	(株)馬場工務所
土地保証金	一式	3,000,000円	堀川クミ
電話設備	一式	561,000円	岩通新潟(株)
GHP修繕	一式	297,000円	(株)越配
配管修繕工事	一式	291,900円	(株)馬場工務所
エアコン入替工事	一台	162,360円	(株)馬場工務所
パソコン	1台	124,300円	(株)天神屋

## ラスマイルあおば

利用状況

定員 10

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ人数	193	195	246	204	212	209	234	226	219	194	195	213	2,540
開所日数	21	18	22	20	20	20	21	20	20	19	18	19	238
平均利用者数	9	11	11	10	11	10	11	11	11	10	11	11	11
利用率	91.9%	108.3%	111.8%	102.0%	106.0%	104.5%	111.4%	113.0%	109.5%	102.1%	108.3%	112.1%	106.7%

事業名	令和元年度				令和2年度				令和3年度				前年比 利用者数
	定員	開所日数	延利用者数	利用率	定員	開所日数	延利用者数	利用率	定員	開所日数	延利用者数	利用率	
短期入所									10	238	2,540	106.7%	

## 相談支援センター アンパス

### (1) 計画相談支援 <重点項目①③>

<b>計画</b>	対象者：障害福祉サービスを申請した障がい者又は障がい児 ①ニーズや課題の整理 ②ニーズや課題に基づいた障がい福祉サービス等に関する情報提供 ③必要な障がい福祉サービスについてのサービス計画案作成 ④支給決定後のサービス利用計画作成と障がい福祉サービス利用に関する調整 ⑤障がい福祉サービス利用後、一定期間毎のモニタリングと必要に応じての計画書の見直し
<b>報告</b>	<u>全ての項目について、実施できている。年度当初からの報酬改定に伴い、モニタリング期間を利用者の個別性を踏まえた頻度の決定や柔軟に変更することが推進されており、より個々に応じた支援が評価されることで報酬につなげることができている。</u>

### (2) 支援サービスの質の向上 <重点項目②>

<b>計画</b>	①秋葉区ケース会議（事例検討等）に参加する。（月1回） ②その他必要に応じた研修に参加する。 ③安全運転、法令順守、事故防止に努める。 ④個人情報取扱要項に基づき、個人情報保護に努める。
<b>報告</b>	<u>達成できている。時勢柄リモートでの研修が増えており、より参加しやすい面もある。</u>

### (3) 地域社会・関係機関との連携 <重点項目②>

<b>計画</b>	①安心して暮らすことができる地域社会の実現への貢献 ②市及び関係機関、地域社会との円滑な連携、支援ネットワークの構築を図る。
<b>報告</b>	<u>関係機関との連携は概ね円滑に行うことができている。未就学児から介護保険への移行まで、個々のライフステージに応じて関係する機関は多岐に渡っている。</u>

事業別実施状況

特定相談支援

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
計画	27	22	17	16	23	23	20	23	15	18	16	20	240
モニタリング	53	50	52	49	49	45	52	46	47	42	49	53	587
合計	80	72	69	65	72	68	72	69	62	60	65	73	827

事業別実施状況

障害児相談

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
計画	5	7	8	10	5	10	3	3	6	5	7	6	75
モニタリング	12	13	16	5	12	18	12	16	16	11	6	13	150
合計	17	20	24	15	17	28	15	19	22	16	13	19	225

年度別実施状況

事業名	令和元年度			令和2年度			令和3年度		
	登録者数	計画	モニタリング	登録者数	計画	モニタリング	登録者数	計画	モニタリング
特定相談	207	206	339	203	237	614	217	240	587
障害児相談	70	83	60	81	86	131	69	75	150
合計	277	289	399	284	323	745	286	315	737

